

中間支援活動助成(基本)事業実績報告

団体名	NPO会計支援センター 合同会社	代表者名	代表社員 持川(荻野)俊子
事業名	NPO法人会計支援業務～NPOの会計をセミナーで学ぶ～		

<事業実施実績>

	①相談業務	②ネットワークの構築 情報提供	③人材育成 (講座開設等)	④書類作成 指導	⑤その他 (調査研究等)
R3 実績	120	約3,000	25	120	-
R4 計画	120	約3,000	20～30	120	-
R4 実績	127	約3,000	24	127	-

<効果と成果>

「NPO会計の簿記」セミナーの実施を中心に、会計全般に対する相談対応、情報提供、書類作成援助を行いました(電話、メール、オンラインを含む訪問等)。また、中間支援組織とも連携し、情報の発信や共有を行いました。会計処理だけでなく、NPO法人の運営に必要な事務手続きや変更手続き、作成書類などの相談にも対応しました。

簿記セミナーは、仕訳が分からない初心者が一から学んでいけるよう、基礎の基礎から講義を行いました。入門・基礎と決算に分けることで、受講者のレベルや用途に合ったセミナーを受講していただけます。オンラインにて配信を行うため、受講者が好きな時間に自分のペースで学習することができました。セミナーやネットワークを通じて税理士・会計士などの専門家とも交流し、NPOや会計を取り巻く現状や今後のことなどについても語り合う機会となりました。

会計はどの団体にも必須であり、簿記の知識、技術もとても重要なものとなります。本事業では、それらを向上させる一助になることができました。今後もNPO法人の会計支援を継続し、会計担当者の悩みや不安の解決に尽力していきます。

<今後の展望>

会計は全ての団体にとって避けて通れないものであり、しかし未経験ではなかなか難しい分野でもあります。簿記が分からない、仕訳が分からないといったことを始め、給与や社会保険料の処理、証拠書類の整理や保管も会計事務の分野にかかってきます。そのため、様々な面で苦労や悩みを抱えている担当者様が多くいらっしゃいます。それに加え、会計を主として相談できる場所も多くはありません。当センターは、少しでも多くの担当者様、法人様が会計面で不安なく活動できるよう、相談対応だけでなく担当者ご自身の会計実務力の向上を目指す支援を、今後も継続していきます。来年はインボイス制度が開始される予定であり、会計処理や会計書類の方法が大きく変わる可能性があることが当センターにとっても課題となっています。まだ流動的な制度ではありますが、会計担当者が負担を抱え込むことがないよう、積極的な支援を行っていきたいと思います。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
セミナー受講費	140,000
自己資金	1,271
合計	641,271

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経費	謝金	220,000	220,000
	チラシデザイン費	80,300	80,300
	印刷製本費	27,070	22,800
	その他(通信運搬費、消耗品等)	159,201	22,200
	小 計	486,571	345,300
	間接経費(一般管理費)	154,700	154,700
	合 計	641,271	500,000